

コメント(2月10日):【感染症】インフルエンザA型が12月～1月にかけて流行しました。1月中旬以降は減少しました。代わりにインフルエンザB型が散見されました。発熱、寒気、咳、鼻水、下痢、嘔吐で発症します。コロナ感染は少しですがまだ発症しています。【感染予防】引き続き手洗い・うがい・マスク着用を徹底し、三密(密接・密閉・密集)を避けな換気を十分してください。【気管支喘息】1月中旬に暖かくなりましたがその後一気に冷え込み。寒暖差から発作が起こることがあります。気温の変化や天候に注意して早めに予防できるように対策してください。【花粉症】今年は1月に気温が上昇しスギ花粉がすでに飛散してるとのことです。抗アレルギー薬の内服や点眼、ステロイド薬の点鼻、マスク着用をお勧めします。【スギ・ダニ舌下免疫療法】スギ舌下免疫療法はヒノキ花粉飛散が終了した5-6月以降に初回を始めます。ダニアレルゲンによる舌下免疫療法も実施しておりますので受診してご相談願います。【消化器疾患】ノロウイルスやロタウイルスなどの感染性胃腸炎(急性胃腸炎)が目立ってきました。嘔吐、下痢の際は手洗いに注意して対策しましょう。

	傷病名	令和6年10月	令和6年11月	令和6年12月	令和7年1月
アレルギー疾患	気管支喘息(ソレア・テュピクセント)	386	397	419(1)	343
	食物アレルギー	237	246	265	221
	アトピー性皮膚炎(テュピクセント)	137(23)	150(15)	151(19)	143(12)
	アレルギー性鼻炎	57	50	50	42
	花粉症	0	3	3	7
	スギ舌下免疫療法	119	99	123	96
	ダニ舌下免疫療法	52	44	59	43
	じんま疹(機械性じんま疹)	11	14	16	19
	食物負荷試験	19	14	17	13
	食物蛋白誘発胃腸炎	4	4	5	4
	アレルギー性結膜炎	0	0	0	0
	口腔アレルギー症候群	0	1	0	0
	感染症	溶連菌感染症	3	4	4
百日咳		1	0	0	0
水痘・(帯状疱疹)		0	2	1	0
新型コロナウイルス感染症		2	4	4	2
突発性発疹症		0	0	0	0
インフルエンザA型		0	5	33	20
インフルエンザB型		0	0	0	1
インフルエンザ疑い		0	0	0	0
アデノウイルス(咽頭結膜熱)		0	2	1	0
カボジ水痘様発疹症		0	0	0	0
ヘルペスウイルス湿疹・口内炎		1	0	0	1
ムンプス		0	0	0	0
手足口病		11	0	0	0
伝染性紅斑		0	1	2	0
ヘルパンギーナ		0	0	0	0
カンジダ症(口腔、外陰部)	1	2	3	0	
呼吸器疾患	急性中耳炎	1	0	0	2
	急性鼻咽喉炎(かぜ)	65	80	99	63
	急性咽喉炎	6	6	2	1
	急性扁桃炎	0	3	0	0
	急性肺炎(マイコプラズマ肺炎)	7(4)	7(5)	6(2)	2
	RSウイルス肺炎・気管支炎	2	1	0	0
	ヒトメタニューモウイルス感染症	0	0	0	4
	急性声門下喉頭炎(クループ)	3	7	4	0
	急性気管支炎	27	40	28	14
	副鼻腔炎	7	10	17	13
	喘息性気管支炎	4	2	1	1
消化器疾患	細菌性胃腸炎	0	0	0	0
	急性胃腸炎	9	17	16	20
	便秘症	9(5)	6(1)	8(6)	11(6)
皮膚疾患	膿痂疹性湿疹(とびひ)	2	1	1	2
	湿疹・皮膚炎	43	50	52	51
	紅斑症	0	0	1	0
	皮脂欠乏症	25	29	41	25
	伝染性軟属腫	0	0	0	0
	虫刺性皮膚炎	5	2	0	0
汗疹	0	0	0	0	
夜尿症	夜尿症	0	1	3	0